

栄養やまぐち

(社)山口県栄養士会

〒753-0811 山口県山口市大字吉敷3325-1

山口県総合保健会館4F

TEL: 083-932-8015 FAX: 083-932-8015

ホームページアドレス: <http://www.yama-ei.com>

社会のニーズに応える栄養士会に!!

(社)山口県栄養士会 会長 中村 良子



今年も全国栄養士大会が、去る6月18日多くの栄養士会会員の参加をえて開催された。わが国が迎えた、本格的な少子高齢社会に対応するための社会保障制度の改革は、管理栄養士・栄養士を取り巻く環境の変化を余儀なくさせている。このことから、今、(社)日本栄養士会と(社)都道府県栄養士会は、管理栄養士・栄養士によって組織されている公益法人として「社会の要望にいかに応えることができるか」を提議した大会であった。その中で、食育基本法、介護保険法の改正、社会保険診療報酬の改定、医療制度改革大綱等により、管理栄養士の業務がより明確となり、食にかかわる個々人の生活・健康に影響を与える専門職種として、法的に整備されたものであることを改めて確認した。

管理栄養士・栄養士の使命は、食に関する様々な実践活動を通して、人間の栄養状態の改善、健康の保持増進、生活習慣病の予防・改善に努めることにあるといえる。そこで、(社)山口県栄養士会としては、これ

らの使命の達成には、各職域協議会の活発な活動と職域間の連携強化、会員相互の連携が必要と考え、会の運営について役員のみならず、会員の意見を聞きながら推進するため、ホームページの充実を早急に行いたい。会員の皆様も新しい管理栄養士・栄養士の時代を創り出すために、自前のパソコンを用意し、情報の共有と情報の提供、建設的な意見の提案を是非お願いしたい。

また、公益法人として、「県民ニーズに、如何に応えるか」が「会」としての課題であるが、今年度から、栄養ケア・ステーションを立ち上げ、生活習慣病の予防に貢献したいと願っている。

「栄養士会」が動くことは、「会員ひとり一人」が動くこと。ひとの命や生活に関わる専門職種として、県民に貢献するために「なにをどうしたらよいか」会員同士の議論が、沸騰することを期待する。

事業委員会

副会長 厚東 邦明



昨年度は、各種制度改革が進み、管理栄養士・栄養士も従来どおりの栄養業務から良くも悪くも脱却せざるを得ない状況にありました。

去る4月21日に開催された全国行政栄養士協議会において、前会長から私を含めた参加者に対して『「3C」すなわち、「Challenge」、「Change」、「Create」の精神でこれからの業務に立ち向かい、推進していただきたい。』というご挨拶をいただきました。この「3C」の理念は、行政だけではなく、他の職域の会員の皆さんの日常業務にも相通じるものですので、気に留めていただければ幸いです。

また、事業委員会が推進する「栄養ケア・ステーション」等の社会活動にもこの理念を浸透させていくことが今後の私自身に科された課題と感じています。事業委員の皆様を始め、会員の皆様の御支援・御協力をよろしくお願い致します。

学術委員会

副会長 中谷 昌子



梅雨空の下、紫陽花がゆったりとした時間の流れの中で咲いています。暑い夏が来る前のほっとする一時です。

昨年から、食育基本法、栄養ケア・マネジメント、診療報酬改定、生活習慣病発症・重症化予防のための健診・保健指導など、管理栄養士・栄養士への期待はさらに大きく熱くなってきています。その期待に応えられるよう、また、その成果や結果を学会や研究大会で発表ができるように、会員からの相談を受けたり、アドバイスができるような体制作りを考えていきたいと思っています。

私達の今まで培った知識と技術で、地域の皆様のQOLが向上し、健康で幸せな人生を送っていただけるよう、支援ができればいいなと思います。

組織委員会

委員長 松村 史樹



今年度から2年間、「会員を増やすこと」と「会員同士の繋がりを強くすること」を中心に活動していきたいと考えています。

会員の増員活動については、在職者以外に、栄養士養成校の学生もターゲットに、在学中から栄養士会に興味を持ってもらえるよう、働きかけていきたいと考えています。

繋がりの強化では、会員間の交流の場としてホームページの掲示板を再開し、その他のページも、会員はもちろん、会員外の方にも興味をもってもらえるよう、整備していきたいと考えています。また、養成校の学生さんにもアクセスしていただけるよう、学生向けのページも合わせて整備していけたらと考えております。2年間で、どこまで出来るか分かりませんが、よろしくお願い致します。

広報委員会

委員長 中村 芳乃



この度、樋口委員長の後任として、広報委員長をさせて頂くことになりました。機関誌『栄養やまぐち』を年3回発行し、各種事業の周知を図り関係事業の充実に努めます。また、職域協議会及び、各支部のニュース、会員の声や実践事例などタイムリーな情報を掲載し、組織の強化と会員の相互理解に役立つ内容になるよう森口覚委員、小池記恵子委員と共に努力していこうと思います。

栄養士の職能団体として、食生活の改善や健康づくりに役立つ情報をより多くの対象者に発信する為組織委員会と連携し、インターネットを使用した情報の提供も行います。

会員みんなで作る『栄養やまぐち』、皆様の協力をよろしくお願い致します。

平成18年度全国栄養士大会に参加

～ 主に関連集会：全国学校健康教育栄養士協議会出席 ～

学校健康教育協議会長 小池記恵子

全国栄養士大会は、平成18年6月18日～6月19日に開催されました。私は、前日の職域対象者：各都道府県栄養士会職域組織代表者、全国学校健康教育栄養士協議会に参加しました。会場は、グループ討議による方法で、全国を6ブロックの班分けにした形でした。山口県は、「山陰、山陽、四国（9県）ブロック」に入り2つの協議内容を検討しました。

1、政策事業計画 食育プログラム「すこやか朝食メニュー」について、実施代表県の選出（1県）

目的：食の楽しさ、安全・安心な食品の選択、自らに健康に良い食事の在り方等を、体験活動を通して学ばせたい。（子どもたちの活動を重視した料理教室）

方法：10地区で実施（内4カ所はモデル地区に指定し、3年連続という長いスパンで追跡調査をし効果を見ていく。6カ所は単年度で効果を期待する研究とする）予算として、1地区当たり5万円程度（保険、会場の借り上げ等）

※各県、取り組みたい計画ではあるが、年度の途中等の問題点がある等で、各県に持ち帰って来年度に向けて計画を立てるといった意見が多かった。

結果的：実施代表県として四国徳島県鳴門市に決定（この県は、親子ヘルシーキッチンングを夏休みに2回計画していて、このた

めの各関係機関のネットワーク会議もっている）

2、栄養教諭配置に向けての平成18年度各県の進捗状況

徳島県：4月に1名県指導主事として任命

鳥取、島根、広島県：任用なし

高知県：6名（昨年より合わせて11名）

愛媛県：16名（1名県教委）

岡山県：3名（県教委指導主事含む）

香川県：5名（試験的に）

山口県：8名（1名県教委指導主事）

※他資料によると、平成18年4月1日現在、計26都道府県に栄養教諭が配置されている。栄養教諭採用については、各県の状況について熱心に情報交換が行われた。今後一人でも多く採用されるように願いたい。



平成18年度(社)山口県栄養士会通常総会報告

- ◆開催場所 山口市吉敷3325-1
山口県総合保健会館
- ◆開催日 平成18年5月20日(土)
- ◆総会員数 986人
- ◆出席会員数 512人
内訳 本人出席 165人
書面表決者 79人
委任状出席 268人
- ◆議長選出 満場一致をもって
議長 上田節恵(宇部支部)
副議長 吉田弘子(山口支部)
が選出された
- ◆定足数の件 田村副会長が第22条、第24条により法定数を満たしたので、有効に成立した旨宣言した後、議案の審議に入った。

- ◆議事録署名人・書記選任の件
議長は、本会の議事録署名人及び書記につき一同に諮ったところ、満場一致をもって次の者を選出した。
議事録署名人 中村良子
栢 八重子(周南支部)
書記 吉田悦子(宇部支部)
- ◆第1号議案 平成17年度事業報告及び決算報告
第2号議案 平成18年度事業計画及び予算
第3号議案 役員選任の件
第4号議案 監事選任の件
第5号議案 日本栄養士会18、19年度代議員選任の件
- 以上、賛成多数、全員一致で承認された。



平成18年度新役員名

役職	氏名	支部	所属協議会	担当
会長	中村良子	山口	地域活動	総務(委員長)
副会長	厚東邦明	北浦	行政	総務・事業(委員長)
副会長	中谷昌子	宇部	福祉	総務・学術(委員長)
常任理事	松村史樹	防府	福祉	組織(委員長)
常任理事	中村芳乃	下関	病院	広報(委員長)
理事	櫻井菜穂子	宇部	研究教育	学術
理事	森口覚	山口	研究教育	広報
理事	吉田恵子	山口	地域活動	学術
理事	野崎あけみ	山口	病院	事業
理事	田村美江	北浦	福祉	事業
理事	畠中英二	周南	病院	事業
理事	西村泰明	宇部	集団健康管理	組織
理事	小池記恵子	北浦	学校健康教育	広報
監事	小倉淑夫	社団法人山口県医師会事務局長		
監事	大中憲治	学校法人香川学園理事・評議員・事務局長		

各部設置委員会委員長及び委員

- 事業部 ●食育事業推進委員会 河野 陽子(委員長) 野村 京子 能見真由子 高橋 ゆふ 鳥越 洋子
山田 洋子 武智 昌代 鍵谷たかえ 三井 洋子
野崎あけみ
- スポーツ栄養委員会 斉藤 恭子(委員長) 三野こず恵 金子嘉代子 中村由香里 岡野 倫子
古庄 瑞恵 内富 絹子 田村 美江
- 栄養ケア・ステーション(委員長) ※未定
- 学術部 ●生涯学習委員会 中谷 昌子(委員長) 金子喜久江 吉田 恵子 立野 裕美 櫻井菜穂子
溝田 美苗 加藤 元士 安光 洋子 藤井 幸江

日本栄養士連盟山口県支部 平成18年度新役員名

役職	氏名	支部	所属協議会	備考
支部長	光永 勇	防府	福祉	山口県コロニー協会
副支部長	中村 良子	山口	地域活動	山口県社会福祉協議会
幹事長	富田 保子	下関	地域活動	
幹事	東野 秀子		地域活動	
幹事	山根 晴子	周南	地域活動	
幹事	三浦 康代		地域活動	
幹事	井上 恵子	宇部	病院	宇部記念病院
幹事	古林 みね子		病院	綿田内科病院
監事	岡村 南美枝	北浦	地域活動	
監事	村上 享子	柳井	地域活動	

『かむ・カム・ヘル^{シー}歯レシピ集』普及講習会

昨年度、山口県栄養士会は県から子供の歯の健康づくりに役立つレシピ集作成の委託を受け、食の専門家らしい心遣いがみられる『レシピ集』23,000部(県へ10,000部、栄養士会に13,000部)が完成!!

レシピ集作成委員から「レシピ集を使う方向にもって行ってほしい。」との願いをうけ平成18年6月25日(日)普及講習会が開催された。「おもしろそう・・・、食育・地域指導に使おう」と32名が参加。

●『レシピ集』を使った調理実習、試食

感想：「レシピ集の全品がつくれて、試食もできたのでうれしかった。」

●鳥越洋子(行政)、上村晃代(福祉)から『レシピ集』を使った栄養指導のデモンストレーションが行われた。

1例：幼児とその親を対象とした指導では、子供って食経験が少ないのでまず初めてのものは不安がります。食べ方を知りません。「枝豆はこうやって食べるのよ、葡萄は口に含んで皮だけ取るのよ。」と、丁寧に教えて子供にしてもらいましょう。

噛むことの大切さをつたえる時、地域や小グループに説明できる場で『レシピ集』を配布し、利用してほしい。

レシピ集の活用については、(社)山口県栄養士会事務局にお問い合わせ下さい。



栄養士研修会

講演『介護予防と 栄養ケア・マネジメント』 を聴いて

下関市保健所 上村 朋子



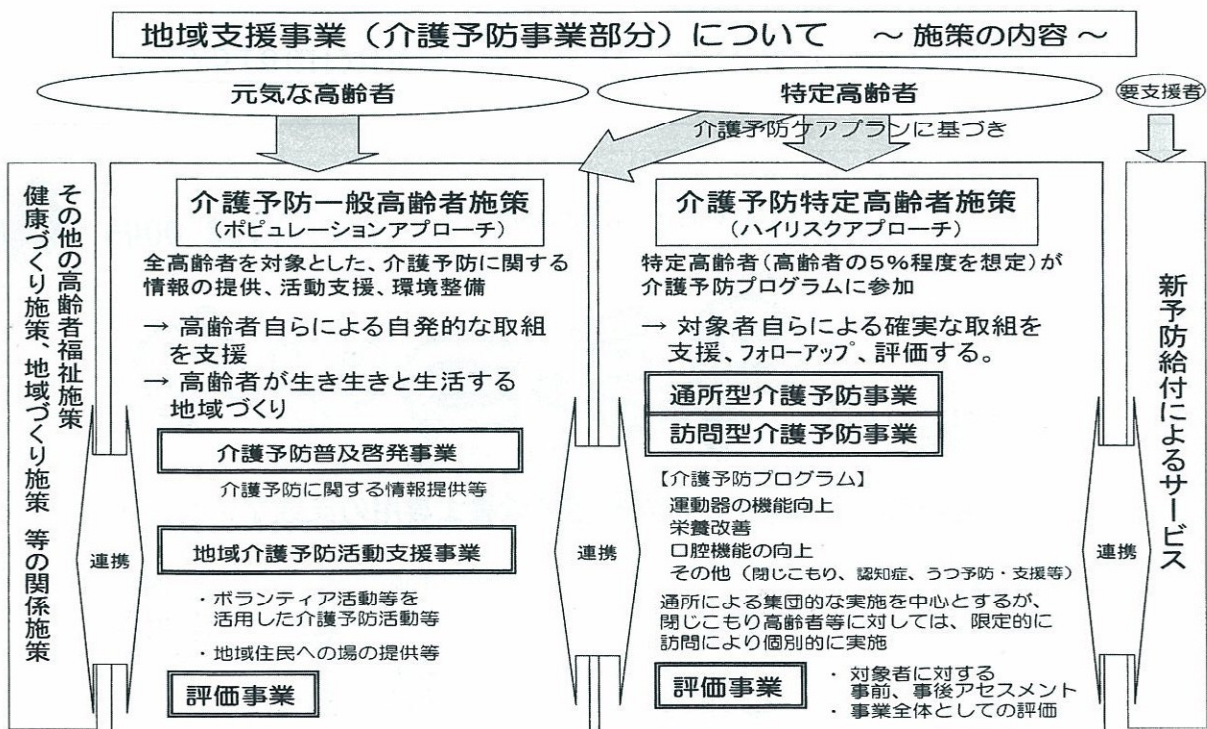
講師 栄養専門官 清野 富久江
厚生労働省健康局生活習慣病対策室
老健局老人保健課併任

昨年の法改正では予防重視型システムの確立に基づき「新予防給付」と「地域支援事業」が創設され、これと併せて施設入所者に対する栄養管理の加算も新設されました。介護に携わる栄養士の業務も「生活習慣病予防」から「生活機能低下予防」へ、「指導」から「相談・支援」へと、変わってきています。それと同時に、業務の対象も「モノ」から「ヒト」へ、そして「集団」から「個人」へと変わってきています。

今回の改正の重点でもある「栄養ケア・マネジメント」の理念は、利用者の低栄養状態の予防・改善を通じて、生活機能の維持・改善や尊厳ある自己実現に寄与することであり、単に身体的な栄養状態の改善を目指すのではなく、個人のQOLをいかに維持していくかが重要です。そのために、入所施設においては「栄養補給」「食事相談」「多職種協働による栄養ケア」を通して、個別のマネジメントを実施することが求められており、また地域支援事業においても、一般・特定高齢者それぞれに対する介護要望施策を打ち立て、よりポジティブな視点での取り組みを行うことが求められてきています。

人は誰でも食べることが出来て初めて心身機能の維持につながるものであり、目の前の対象者が「食べない、飲まない」のであれば、栄養士が従来業務としていた「献立作成」も意味をなしません。もし食べられない人があればその理由を探り、今後起き得るリスクを予測するために、個人別・食事毎の情報整理もさらに重要となってきます。

今回の法改正によって、福祉に携わる栄養士においては日々の業務量も増えてきましたが、「食」を介して健康の維持改善に寄与する栄養のプロに対しての、期待の大きさを示すものだと感じます。私達栄養士は、人にとって生きる上の楽しみでもある「食」を通じて健康の支援を行う専門家として、今後の超高齢化社会においても広い視野で取り組むことが必要だと感じました。



管理栄養士国家試験100%合格達成!

山口県立大学 乃木 章子

栄養士法改正後初めての国家試験の結果が発表されました。全体の合格率26.8%、管理栄養士養成課程（新卒）の合格率72.3%というなか、山口県立大学は全国でただ一校100%合格という結果を出すことができました。よく「なぜですか?」と尋ねられるのですが、明確な答えはありません。新カリキュラムでは教育目標の方向性が大きく転換し、教員は試行錯誤の連続で、学生もさぞかし不安だったと思います。しかし、私たちには県内の諸先輩方の存在がありました。臨地実習でのご指導、授業への参画等を通じて、求められる管理栄養士像を身近に示して下さいました。免許取得への大きな原動力になったと思います。心から感謝し、御礼申し上げます。ヒヨコたちはこれからが本当の勝負ですし、栄養学科も来年度からは看護栄養学部として再編され、新体制での教育を開始します。新しい歩みに対してもさらなるご指導、御支援をよろしくお願いいたします。

厚労省認可 全国病院用食材卸売業協同組合

治療用食品、業務用食品販売

(株) 栗本五十市商店

詳細につきましては下記までご連絡をお願いします。

本社 広島県大竹市玖波2丁目6-10 TEL:(0827)57-7233
FAX:(0827)57-7139
小郡営業所 山口県山口市小郡下郷3396-4 TEL:(083)973-2680
FAX:(083)973-2681

ホームページアドレス

<http://www.ishizue.com/kurimoto/>

更に使いやすくなって、Version3として新登場!

¥148,000-

究極の9ショック

「究極の9ショック」は学校給食栄養士専用の支援ソフトです。

僕、マスコットの9ちゃんです!
お試し版CDやデモもできますので、
お気軽にお電話ください。



山口市大内御堀1220-1番地
ネットワークシステム
サービス株式会社



083-921-0238

粉飴を使用したムース!!

エネルギー補給食品 粉飴ムース



ストロベリー風味

ブルーベリー風味

ラ・フランス風味

粉飴ムースの特長

- 1 エネルギーは150kcalです。**
1食(63g)で、150kcalのエネルギーが補給できます。
- 2 たんぱく質は含みません。**
1食(63g)あたりのたんぱく質含有量は0gです。
- 3 栄養のバランスを考えました。**
 - 1食あたり、炭水化物65kcal、脂質85kcalのエネルギーを補給できます。
 - 飽和脂肪酸/1価不飽和脂肪酸/多価不飽和脂肪酸、およびn-6/n-3系脂肪酸の比率を考慮した油脂を使用しています。
- 4 低ナトリウムです。**
1食(63g)あたりのナトリウム含有量を2~3mgに抑えています。
- 5 リンとカリウムにも注目しました。**
含有量はそれぞれ0.5mg(リン)、2~3mg(カリウム)に抑えています。
- 6 味にもこだわりました。**
ストロベリー風味、ブルーベリー風味、ラ・フランス風味と、おいしく選べる3つの味をご用意しました。冷やすとより一層おいしく召し上がれます。

H+B
LIFE SCIENCE

株式会社 H+Bライフサイエンス

〒702-8002 岡山市鼻野525-113 TEL.086-224-4320 FAX.086-212-0343



TERUMO®
人にやさしい医療へ

味と組成にこだわった テルモのデザートゼリー。

食生活は、主食、主菜、副菜を基本に食事のバランスを、
栄養機能食品（ビタミンB₁、亜鉛、銅）

■栄養組成表

容量	(g)	74
エネルギー	(kcal)	100
蛋白質	(g)	4.0
脂質	(g)	1.7
炭水化物	(g)	17.2
ビタミンB ₁	(mg)	10
亜鉛	(mg)	7
銅	(mg)	0.6
水分	(g)	50

ビタミンB₁、亜鉛、銅を強化 少量で充実の栄養補給が可能 低栄養ケアをおいしくサポート

- 選べる3種類の味：あずき、コーヒー、ミックスフルーツ。
- 1個 74gで100kcal。
- 厚生労働省特別用途食品 高齢者用そしゃく・えん下
困難者用食品規格（堅さ：1×10⁴N/m²以下）準拠。



あずきこしあん風



コーヒー



ミックスフルーツ 果汁10%

- ビタミンB₁は、炭水化物からのエネルギー産生と皮膚や粘膜の健康維持を助ける栄養素です。
- 亜鉛は、味覚を正常に保つのに必要な栄養素です。また、皮膚や粘膜の健康維持を助けるとともに、たんぱく質・核酸の代謝に関与して、健康の維持に役立つ栄養素です。
- 銅は、赤血球の形成を助けるとともに、多くの体内酵素の正常な働きと骨の形成を助ける栄養素です。
- 1日当たり2個を目安にお召上がりください。
- 1日当たりの摂取目安量に含まれる機能表示成分の量が栄養素等表示基準値に占める割合
ビタミンB₁ 2000%、亜鉛 200%、銅 200%

栄養しっかりデザート **100kcal/74g**

テルミール®ゼリー

販売者 テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 <http://www.terumo.co.jp/terumeal/>

©、TERUMO、テルモ、テルミールはテルモ株式会社の登録商標です。 ©テルモ株式会社 2006年3月